

武蔵村山市 家庭ごみに関する アンケート調査ご協力のお願い（案）

市民の皆様には、日頃から市政に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、市民の皆様のごみの減量やリサイクルに関する意識、家庭ごみに関する現状をうかがい、家庭ごみ有料化及び戸別収集導入を検討するにあたっての基礎資料とさせていただきますためのアンケート調査を実施いたします。

本調査は、市内の2,800世帯を無作為に抽出させていただきました。調査の結果は、統計的に処理しますので、この調査の目的以外に使用するなど、ご迷惑をおかけすることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年●月 武蔵村山市

ご記入にあたってのお願い

- 1 世帯の中で「日頃ごみを取り扱う方」が代表してお答えください。
- 2 お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（3つまでに○印）などそれぞれ指定していますので、お間違えのないようお願いいたします。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）
- 3 設問によっては、該当する番号に○をつけた方だけお答えいただく設問がありますので、その説明に従いご回答ください。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて

●月●日（●）までに

投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

武蔵村山市のごみ処理を取り巻く状況について

平成 27 年 9 月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「SDGs (エスディーゼーズ)」(持続可能な開発目標)では、17 の国際目標を設定し、その中の一つに「2030 年までに廃棄物の発生を大幅に削減する」ことを掲げています。ごみの減量・発生抑制は、今や世界的な動きであり、市民、事業者及び行政が一体となって取り組む必要がある大きな課題となっています。

本市においては、市民の皆様のご協力により、各家庭から排出されるごみの量は、年々減少傾向にあります。しかしながら、平成 30 年度の市民 1 人 1 日当たりの収集ごみ量は、多摩地域 26 市の中で 3 番目に多く、最も少ない府中市と比べ 133.2g、平均と比べても 74.0g 多い状況です。また、リサイクル率は、各市とも紙資源等の減に伴い、近年、減少傾向にあります。本市は多摩地域 26 市の中で 4 番目に低く、最も高い小金井市と比べ 22.4 ポイント、平均と比べても 4.1 ポイント低い状況です。これらの数値から見た多摩地域における本市の状況は、決して楽観視できるものではありません。

武蔵村山市の収集ごみ量及びリサイクル率(平成 30 年度)

	収集ごみ量 (g/人日)	リサイクル率 (%)
武蔵村山市	653.7 (26 市中 3 番目 [多い順])	33.8 (26 市中 4 番目 [低い順])
最大値	760.5 (あきる野市)	56.2 (小金井市)
平均値	579.7 (26 市平均)	37.9 (26 市平均)
最小値	520.5 (府中市)	31.3 (稲城市)

出展：(公財) 東京市町村自治調査会「多摩地域ごみ実態調査(平成 30 年度統計)」より作成

さらに、小平市、東大和市及び本市が共同で中間処理(焼却・破碎)を行っている小平・村山・大和衛生組合では、現在、老朽化による施設の更新事業を進めています。新たに建設するごみ焼却施設は、施設の周辺地域や環境に配慮するため、これまでの処理能力(360t/日)よりもコンパクトな規模(236t/日)を予定しています。また、施設更新の工事中には、一時的に施設の処理能力が不足することから、令和 2 年から近隣の処理施設に広域支援を依頼する予定であり、支援先の住民の理解を得るためには、更なるごみの減量を推進していく必要があります。

そこで、平成 30 年 1 月に策定しました「一般廃棄物処理基本計画」では、可能な限り不用物になる前の段階での対策を重視し、リフューズ(断る)・リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)の 3 つの R を優先的に推進するものとし、これまでの施策に加え、家庭ごみの有料化及び戸別収集について、令和 4 年度を目途に導入を目指すとしております。

このため、本アンケート調査を含め、市民の皆様のご意見を広く伺い、更なるごみの減量化に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ごみに関する現状についてお聞きします。

問2 ごみの減量やリサイクルについて、日頃から心がけて取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1. 生ごみの水を切っている
2. 食材は買いだめせず、使い切れる量を購入する
3. 食材を使い切る工夫をしている
4. 料理は残さずに食べる
5. 生ごみを庭に埋めるなど、ごみとして出さない工夫をしている
6. 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う
7. 使い捨て商品は買わない
8. ばら売りや量り売りの商品を買う
9. 無料でも、必要のないもの（景品など）はもらわない
10. 容器や包装が少ない商品を選ぶ
11. マイバッグを持参している
12. レジ袋はもらわないようにしている
13. 水筒などマイボトルを持ち歩いている
14. 壊れたものは修理するなど、できるだけ長く使う
15. 古紙の入ったトイレットペーパーなど、再生品を優先して購入する
16. 不用品を譲ったりもらったりしている
17. ごみと資源の分別を徹底している
18. ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てている
19. 店頭や公共施設などでの資源回収を利用している
20. ごみを圧縮するなど、減容化を図っている
21. その他（ ）
22. 特に取り組んでいることはない

問3 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「容器包装プラスチック・ペットボトル」の排出に際して、主に使用しているごみ袋の大きさ及び1回の収集に出す袋の数はどれですか。（それぞれ1つに○印）

ごみの種類	袋の大きさ	1回の収集に出す袋の数
燃やせるごみ	1. 10リットル以下 2. 20リットル程度 3. 30リットル程度 4. 40～45リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上
燃やせないごみ	1. 10リットル以下 2. 20リットル程度 3. 30リットル程度 4. 40～45リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上
容器包装プラスチック・ペットボトル	1. 10リットル以下 2. 20リットル程度 3. 30リットル程度 4. 40～45リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上

【参考】ごみ袋の目安

- (大) 容量 40リットル、サイズ：高さ 65cm 幅 45cm（マチ 10cm）程度
- (中) 容量 20リットル、サイズ：高さ 50cm 幅 33cm（マチ 8.5cm）程度
- (小) 容量 10リットル、サイズ：高さ 40cm 幅 26cm（マチ 7cm）程度



問4 普段、ごみを出している場所はどこですか。(1つに○印)

1. 道路沿いや空き地などの集積場所に出している
2. 戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している
3. 集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している
4. その他 ()

問5 普段利用している集積所について問題がありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 排出時間(当日の朝8時まで)を守らない人がいる
2. 分別ルールを守らない人がいる
3. 水切りをしていないごみがある
4. カラスや猫による被害がある
5. ごみ・資源が交通の妨げになっている
6. 利用者ではない人がごみを捨てている
7. 集積所から資源を持ち去る人がいる
8. 集積所の管理を巡るトラブルがある
9. その他 ()
10. 特に問題がない



家庭ごみの有料化についてお聞きします。

問6 家庭ごみの有料化について、どのように思われますか。(1つに○印)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 導入すべきである ⇒問6-1へ | 3. 導入すべきではない ⇒問6-2へ |
| 2. 導入しても構わない ⇒問6-1へ | 4. どちらでもよい ⇒問7へ |

★「1. 導入すべきである」、「2. 導入しても構わない」と答えた方にお聞きします。

問6-1 主な理由として、あてはまるものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | |
|---|
| 1. 環境への負担が軽減されると思うから |
| 2. 資源の分別やリサイクルが進むと思うから |
| 3. ごみの排出量の多い住民と少ない住民の公平性が確保されるから |
| 4. ごみの減量化により、ごみ処理費用が削減できると思うから |
| 5. 市民のごみ処理に対する意識が高まり、ごみに関するトラブルが減ると思うから |
| 6. その他 () |

★「3. 導入すべきではない」と答えた方にお聞きします。

問6-2 主な理由として、あてはまるものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | |
|--|
| 1. ごみの減量効果は一時的なものだと思うから |
| 2. 道路や店舗などへの不法投棄が増えると思うから |
| 3. 減量化できないごみ(紙おむつなど)を排出する家庭には、負担が大きいから |
| 4. 現在のごみ処理事業の効率化を先に行うべきだから |
| 5. 費用負担が発生するから |
| 6. その他 () |

★すべての方にお聞きます。

問7 家庭ごみの有料化制度を導入した場合、あなた自身のごみの減量やリサイクルに対する取り組み方は変わるとおもいますか。(1つに○印)

1. より一層、積極的に取り組むようになると思う ⇒問7-1へ
2. 取り組み方は特に変わらないと思う ⇒問8へ
3. どちらともいえない ⇒問8へ

★「1. より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた方にお聞きます。

問7-1 どのような取り組みを行いますか。(あてはまるものすべてに○印)
また、その中でも特に力を入れて取り組みたい内容について、第3位まで選んでください。

1. 生ごみの水を切る
2. 食材は買いだめせず、使い切れる量を購入する
3. 食材を使い切る工夫をする
4. 料理は残さずに食べる
5. 生ごみを庭に埋めるなど、ごみとして出さない工夫をする
6. 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う
7. 使い捨て商品は買わない
8. ばら売りや量り売りの商品を買う
9. 無料でも、必要のないもの(景品など)はもらわない
10. 容器や包装が少ない商品を選ぶ
11. マイバッグを持参する
12. レジ袋はもらわないようにする
13. 水筒などマイボトルを持ち歩く
14. 壊れたものは修理するなど、できるだけ長く使う
15. 古紙の入ったトイレットペーパーなど、再生品を優先して購入する
16. 不用品を譲ったりもらったりする
17. ごみと資源の分別を徹底する
18. ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てる
19. 店頭や公共施設などでの資源回収を利用する
20. ごみを圧縮するなど、減容化を図る
21. その他 ()

第1位

第2位

第3位

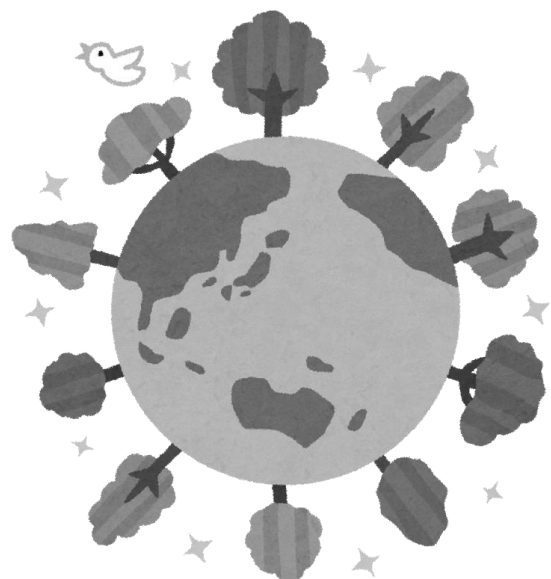
★すべての方にお聞きます。

問8 家庭ごみの有料化制度の導入にあたり、どのような点に特に配慮すべきだと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

1. 有料化による効果を明らかにする
2. 有料化による収入の使い道を明らかにする
3. 不法投棄が増えないように対策を行う
4. 実施に際しては、市民の意見を十分に聴取する
5. 分別収集品目を増やし、リサイクルを促進する
6. 資源の回収について、販売者などへの働きかけを強化する
7. ごみの減量について、生産者などへの働きかけを強化する
8. ごみの減量を努力する人にとって公平な仕組みとする
9. 子育てや介護をしている家庭に配慮する
10. 低所得者に配慮する
11. その他 ()

問9 家庭ごみの有料化制度を導入した場合、ごみを少なくしようとする意識が働き、かつ経済的に負担してもよいと思われる金額は、あなたの世帯で1か月あたりどのくらいが妥当だと思いますか。(すでに有料化制度を導入している自治体では、おおむね1か月の世帯での負担額を500円程度で設定されています。)(1つに○印)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 300円以下 | 3. 500円程度 | 5. 700円程度 | 7. 900円程度 |
| 2. 400円程度 | 4. 600円程度 | 6. 800円程度 | 8. 1,000円以上 |



戸別収集についてお聞きします。

市民の皆様からごみに関するお問い合わせで最も多いものが、集積所に関する相談です。その中でも、「分別がされていないごみが捨てられている」、「防護ネットを掛けずにごみが捨てられ、カラスや猫にごみが散らかされてしまっている」、「本来、集積所の利用者ではない人がごみを捨てている」など、ごみ出しのルールが守られていないことへの対策についての相談が近年増加している状況です。

そこで、市では、ごみを出すことへの責任の明確化とごみ出しマナーの向上を図るため、家庭ごみ有料化の導入に併せて、各住宅敷地内の道路際等にごみを出していただき収集する戸別収集方式への移行を検討しています。

問10 戸別収集の実施について、どのように思われますか。（1つに○印）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 実施すべきである | 3. 実施すべきではない |
| 2. 実施しても構わない | 4. どちらでもよい |

問11 戸別収集の実施による利点及び欠点について、どのように思われますか。

（あてはまるものすべてに○印）

- | |
|---|
| 1. 住宅敷地内に出せるので、ごみ出しが楽になる |
| 2. ごみの減量や分別を心がけるようになる |
| 3. 収集日以外の日にごみを出すことがなくなる |
| 4. 集積場所の管理の負担がなくなる。 |
| 5. 集積場所周辺のトラブルが減少する |
| 6. カラスや猫などによる集積場所周辺の散らかし被害が減少する |
| 7. ごみの不法投棄がされにくくなる |
| 8. ごみが歩道や車道などにあることで、交通の妨げになることがなくなる |
| 9. ごみを出した人が特定できるので、プライバシーが心配である |
| 10. 住宅敷地内にごみを置くことに抵抗がある |
| 11. 収集の手間が増えることにより、収集経費が増加することが心配である |
| 12. 収集方法の変更により、混乱が生じることが心配である |
| 13. その他（ ） |

問14 武蔵村山市のごみ処理に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

**アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。**